

1 第2開寿園 介護サービス提供方針

基本方針

利用者や家族のニーズを的確に把握し、職員一人ひとりが利用者の立場に立ち、サービス利用者本位の質の高い福祉サービスの開発と提供に努めることによって、社会福祉の推進とサービス利用者の自己実現に努めてまいります。

重点事項

- 1 地域福祉の拠点として、開かれた施設を目指します。
- 2 利用者の人権、プライバシーの確保を図ります。
- 3 利用者の自立支援に向けてのサービスの提供を推進します。
- 4 個人を主体とした快適な生活環境の整備を進めます。
- 5 ケアプランに基づいた健康及び療養上の管理指導を目指します。

【生活相談】

利用者様の抱える課題解決のために、家族、関係機関、専門職と連携を図りました。

平成30年度は、嘱託医の変更により、その準備を管理課、看護課と行い、調整してまいりました。また、嘱託医の提案により回診日にかかわる専門職とカンファレンスを行うことで新たな連携ができました。

長期の入退所についても利用者様の抱える問題が存在するケースでは自立支援課、社会福祉協議会、シルバークルーセンターなどと連携して問題の解決に取り組みました。

優先入所指針の改正について、平成29年度は旧入所指針から新しい指針への移行期間であり、平成30年度より本格的な運用となりました。新しい入所指針に改正されたことにより、相談に来られるご家族等への説明は細心の注意を払い理解していただくよう努めました。また、入所を希望される方の経済的及び心身の状況から当面の問題の解決に役立つ情報については、本人やご家族が一つの選択肢として検討できるように努めました。

利用者様及びその家族からの相談や苦情については、かかわる専門職も含め組織的かつ迅速な対応を行うよう努めました。

日々の業務を見直し利用者との関わりにシフトしていくことにより、徐々にではありますが利用者様の抱える課題解決に向けて他の専門職と円滑な連携をしていくことが可能となってきています。

【介 護】

利用者様のニーズ把握と現状の課題をアセスメントできる力を培い、生活環境の課題を解決するためのプロセスを明確化し実践につなげることが出来ました。これは人材育成と自己研鑽による意識の向上が役割を果たせたせる人材に成長した結果につながったと考えられました。また、チームケアの重要性にも気づき、フロア固定による情報共有、多職種連携を図る環境作りを行い介護福祉士としての専門性を発揮することが出来ました。

短期入所生活介護においても利用者様、家族等のニーズに応え、看取りや退院直後の受け入れを行い、多職種、他機関との連携を図り、安心して在宅生活を送れるように支援をしました。

ケアプランの作成にあたっては個々のニーズに沿ったプランに努めました。アセスメントや評価不足により利用者本位につながらないケースもありました。担当者会議の開催方法やプランの作成プロセスの見直しを行い、今後は利用者様の望む生活がプランに反映できるように改善を行う必要があり、来年度から実践できるように準備を行いました。

【保健衛生】

利用者様の身体状況・認知症の重度化が進行する状況ですが、健康状態の把握・異常の早期発見に努め、嘱託医と連携して必要な医療の提供を行ってまいりました。

感染対策については、外部研修や『藤の花かんかんネット』の活動に積極的に参加し、得た知識や技術を自施設だけでなく地域へ広げる活動をしました。施設内においては、吐物処理手順書の見直しを行い、最新情報を取り入れたものを作成し職員研修にて演習の機会を持つことで全職員の周知徹底を図りました。

また、インフルエンザ流行期の長期にわたる面会禁止の対応については、利用者様の精神衛生に配慮し、面会を禁止しない対応を試みました。施設内に感染源を持ち込まないよう、常に近隣地域の感染症情報を収集し職員全体が感染予防への意識を持ち日々の対応を行うなど例年以上に注意し、利用者様に1名の感染者を出さず済みきました。利用者様やご家族様の“家族に会えない”というストレスや不安を取り除くことができ、生活の安寧につながることができたと思います。

終末期の対応については、最期の時間を住み慣れた施設で穏やかに送っていただきたいという思いから、利用者様やご家族様の意向に沿い、5名の方の看取り介護をさせていただきます。今後は、ご家族様の心の準備につながるような参考資料の作成をしていき、より良い看取り介護に結びつけていきたいと考えております。

【給食】

日々の食事が利用者様の楽しみになるよう、バラエティに富んだ献立を考え、季節を感じられる行事食やバイキング、選択食を企画しました。また、利用者様に喜んでもらえる提供方法等の工夫をしました。

多職種と協力して利用者様一人ひとりの身体状況や嗜好を把握し、提供量、食事形態、食器、付加食や代替食等、個々にあわせた食事の提供ができるよう努めました。

職員の健康管理と食品の衛生管理に細心の注意を払い、毎日の衛生点検を欠かさず、安全な食事の提供に努めました。

【通所介護事業所】

利用者様一人ひとりのニーズと意思を尊重した通所介護計画を作成し、自宅で自立した生活を送れるように、生活機能(心身機能、活動参加)の維持、向上が図れるように支援してまいりました。

そのために家族及び関係機関と連携を強化し、利用者様ご家族に必要な情報を適時、適切にお知らせ致しました。

また、中重度者ケア体制加算取得事業所として、その人にあつたサービスを提供し、その人らしく在宅で生活できるようにフォローアップして、家族の身体的負担の軽減を図るために継続的な取り組みをしてまいりました。

今後は災害を想定した避難訓練を随時行い、利用者様の安全確保、職員の意識向上、そして職員の自己研鑽にも努めたいと思います。

【居宅介護支援事業所】

利用者様と家族が自宅で安心して、自立した生活を送る事ができるように居宅介護サービス計画(介護予防プラン)を作成させて頂きました。計画書の作成にあたりましては、利用者様と家族の意向を確認し、利用者様及び家族の持っている能力を最大限に発揮する事が可能な計画書の作成に取り組んでいきました。

多業種との連携も図り、利用者様と家族のニーズに迅速かつ的確に対応できるような関係性の構築にも尽力しました。

また、特定事業所加算Ⅱを継続して取得する事によって、各々の介護支援専門員が意識を高め、業務の質の向上に努めてまいりました。加えまして、他事業所との介護支援専門員と連携を図り、情報の共有や介護支援専門員のスキルアップに繋げていきました。

今後も、研修会やフォーラムに積極的に参加し、介護支援専門員個人の自己研鑽のみではなく、事業所全体でのレベルの底上げを図っていきたいと考えております。

【地域包括支援センター】

在宅医療介護連携の取り組みとして隣接する3包括合同で認知症、口腔ケア、看取り、生活習慣病の4項目について“地域のプロフェッショナルとなる”ことを目指し、勉強会、報告会を企画運営いたしました。地域の主任ケアマネジャーを中心に医師、歯科医師、訪問看護師、薬剤師、理学療法士、サービス事業所等が参加、チームを作り専門的に学びを深めました。発表内容を成果物として冊子にして今後の活用を図ります。在宅医療サポートセンターの協力的もとシズケケアかけはしの活用について取り組みました。「藤の花かんかんネット」に参加、地域の看護職の連携、「リンクナース」に参加、地域事業所の衛生管理についての啓発に取り組みました。

「高齢者と障害を持つ家族」を年間テーマとし地域ケア会議を定期開催、地域課題の把握に取り組みました。「共生社会」を実現するために今後、障害や制度の理解が支援者に必要であり、対応力向上について制度の壁を越えての意見交換や情報共有が有効と考えます。ケアマネジャー支援として地域ネットワーク会議を通してケアマネジャーにアンケートを行い集計した結果をフィードバックしケアマネジャー同士の意見を共有できるように取り組みました。ケアマネジャーへの支援、対応力向上について今後も取り組みたいと考えます。

市社協後見支援センター、司法書士リーガルサポート、隣接包括と合同で「孤立する高齢者を支える」をテーマに、高齢者の生活、権利を護る意識を多職種で検討しお互いの役割分担、協働が確認できる体制構築に取り組みました。

「認知症の方と家族の会・ほっと会」「居場所・輪笑」の活動に協力し、地域活動の支援、認知症に悩む家族への支援に取り組みました。

地域への働きかけとして地区社協、協議体に参加、市社協地域支援コーディネーターと地区交流センターでの出張相談開催等、総合相談につながる機会の拡大に努めました。

2 第2開寿園利用者の生活と状況

1 1日の過ごし方

時間	利用者	日 勤	早 番	遅 番	夜 勤	洗 濯
4:00					水分補給準備 巡回 有熟者検温 生ゴミ処理	
6:00	起床、洗面、着替え				起床、洗面介助	
7:00	排泄介助				排泄介助 水分補給	
8:00	朝食、ハカキ		朝食介助、口腔灯 PTイレ清掃(木)		朝食準備 PTイレ処理 朝食 与薬介助 口腔灯 巡回 ケース記入	
30	排泄介助	朝食片付け、口腔灯	利用者対応		職員朝礼 夜勤報告	
9:00	入浴	申し送り 排泄介助・入浴介助 シューズ交換(2F)	排泄介助、申し送り 入浴介助		申し送り、買物注文(月)	エプロン洗濯
30	水分補給	水分補給 見守り	シューズ交換(木)		各介護員室掃除、夜勤者朝食	
10:00	排泄介助	シューズ交換(3F本職日)	PTイレ交換(木)	水分補給、利用者対応		洗濯、リネ加熱
11:00		屋食準備、排泄介助	職員屋食	排泄介助		汚物処理
30	屋食、ハカキ	屋食 与薬介助		屋食準備		Pratt(木)
12:00		排泄介助	コップ・らくのみ洗い 排泄介助	排泄介助		エプロン洗濯
15	排泄介助	職員屋食	利用者対応、おやつ準備	職員屋食		屋食
13:00		排泄介助	余暇活動	入浴介助		
15	入浴、余暇活動	体位変換、入浴介助	おやつ介助			洗濯、たみ
14:00	おやつ、各種行事	おやつ介助		各種行事、リベリ、カワガ活動		配布
30	リベリ、回診(火)	ケース日誌記録	排泄介助	排泄介助 処理		洗濯
15:00	排泄介助	排泄介助	PTイレ清掃、コップ洗い	夕食準備		ゴミ捨て
30		ケース記録	夕食準備	夕食準備		予防着洗濯
16:00		夕食準備				
30		申し送り				
17:00	夕食、ハカキ	夕食 与薬介助		夕食、与薬介助	申し送り	
30				口腔灯、就寝介助	夕食 与薬介助	
18:00	排泄介助			排泄介助	口腔灯、排泄介助	
45				排泄介助	就寝介助	
19:00	水分補給 与薬 着替え	水分補給 与薬		エプロン洗い	見守り	終了
20:00						
21:00	消灯、排泄介助				水分補給	
22:00					与薬介助 有熟者検温 コップ・らくのみ消毒	
23:00	排泄介助				巡回 戸締り 消灯 排泄介助 処理	
0:00					カーテン洗濯(土) ケース記入	
1:00	排泄介助				巡回 排泄介助	
2:00					コップ・らくのみ洗い 洗顔・清拭カトル、入浴準備	
3:00	排泄介助				巡回 ケース記入 仮眠 A 1:00~2:00 B 2:00~3:00	
					巡回 排泄介助及び処理	

1日のすごし方（短期入所者）

時間	利用者	早番	日勤	日勤	日誌	夜勤
4:00						
5:00						
6:00	起床 洗面					起床介助
7:00	水分補給					水分補給
8:00	朝食	朝食介助	リネン交換	見守り		朝食介助
9:00	入浴	退所チェック 入浴準備 入浴介助 D/レーム見守り	フロア申し送り	フロア申し送り	フロア申し送り	朝礼記録 Pトイレ掃除
10:00	水分補給 個別活動	入浴介助	入退所者 居室準備	水分補給 余暇活動等	入所業務	フロア申し送り
11:00						
12:00	昼食	11:15～12:15 職員昼食	11:15～12:15 職員昼食	昼食準備・介助	昼食準備・介助	
13:00						
14:00	入浴	11:15～12:15 職員昼食	リネン交換 入退所者 居室準備 その他・雑務 業務補佐	12:15～13:15 職員昼食	12:15～13:15 職員昼食	
15:00	おやつ 各種行事 イベント	入浴介助 清掃		水分補給 余暇活動等	退所準備 記録 その他・雑務 薬準備	
16:00	個別活動					
17:00	夕食		夕食準備・介助	夕食準備・介助	申し送り 記録等	申し送り 夕食介助
18:00	口腔ケア				口腔ケア 就寝介助 退所者対応	口腔ケア 就寝介助 退所者対応
19:00	水分補給 与薬					水分補給 バイタルチェック 就寝介助
20:00						
21:00	消灯 就寝					巡回
22:00						記録・雑務 入退所準備
23:00						巡回
0:00						記録・雑務 入退所準備
1:00						巡回
2:00						記録・雑務 ※仮眠1時間
3:00						巡回

※ 排泄介助は個々に応じて対応

2 市町別入所者数

平成31年3月31日現在

	男	女	計	平成29年度
焼津市	0	1	1	2
藤枝市	13	54	67	63
島田市	0	0	0	1
伊豆の国市	0	0	0	1
吉田町	0	1	1	1
計	13	56	69	68

3 入所者の状況

平成30年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	平成29年度
初日在籍	67	70	69	70	70	70	70	70	70	69	70	70	-	-
入所	4	0	3	2	1	0	2	0	1	2	1	0	16	6
退所	1	1	2	2	1	0	2	0	2	1	1	1	14	8
末日在籍	70	69	70	70	70	70	70	70	69	70	70	69	-	-
延入所者	2064	2167	2087	2162	2171	2100	2156	2100	2156	2144	1959	2169	25,435	25,511

4 入所者の年齢

平成31年3月31日現在

	70 ~69	70 ~74	75 ~79	80 ~84	85 ~89	90 ~94	95 ~99	100~	計	平均	平成29年度
男	1	2	3	1	3	1	2	0	13	82.4	81.8
女	1	1	4	11	18	13	6	2	56	87.2	87.6
計	2	3	7	12	21	14	8	2	69	86.7	86.2

5 入所前の生活

平成31年3月31日現在

	家庭			施設			病院	合計		
	家族と同居	老人夫婦	一人暮らし	小計	養護	療養			その他の施設	小計
男	3	2	0	5	0	5	3	8	0	13
女	20	4	12	36	0	14	2	16	4	56
計	23	6	12	41	0	19	5	24	4	69

6 入院の状況

平成30年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	4
女	1	0	0	0	1	1	0	2	1	2	1	1	10
計	1	0	0	1	2	1	1	2	1	3	1	1	14
入院日数	17	0	0	8	43	3	29	38	12	38	28	6	222
平成29年度	30	31	20	21	0	2	0	6	0	0	7	71	188

7 通院の状況

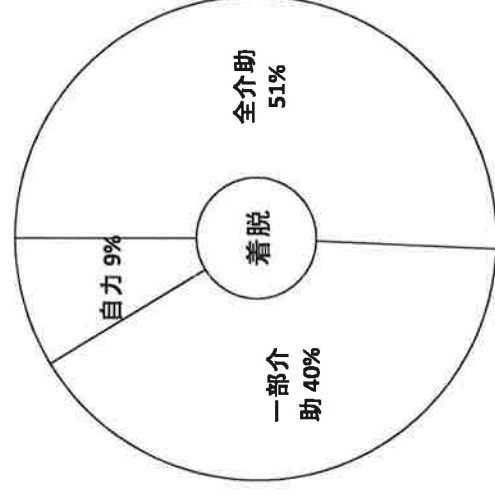
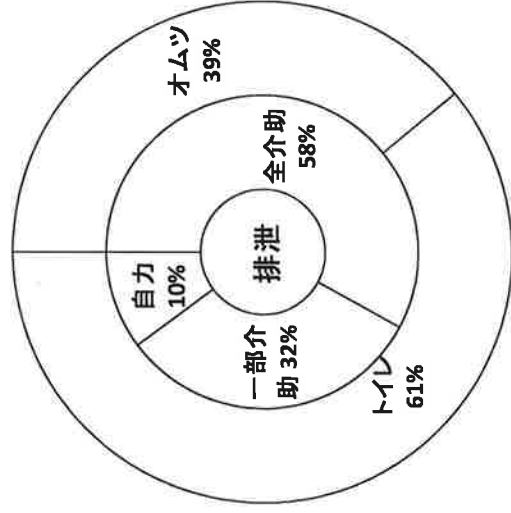
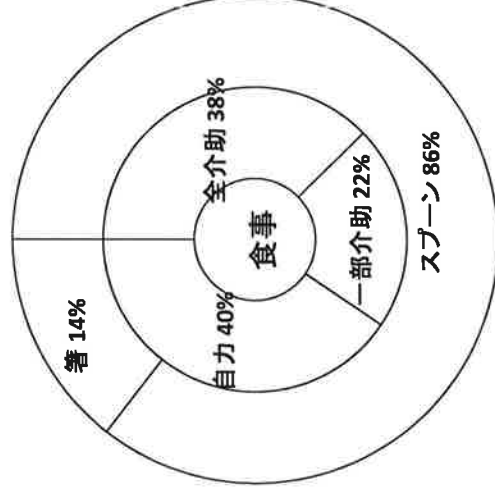
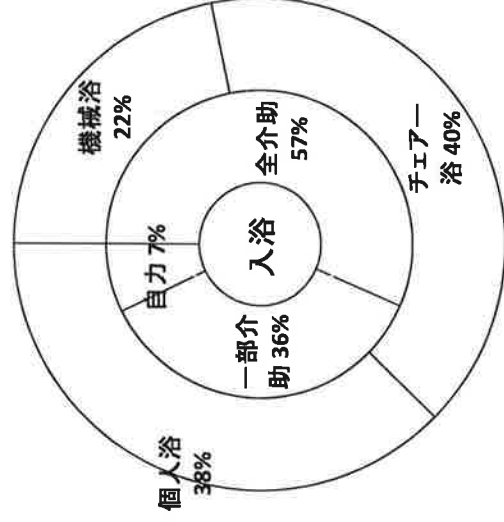
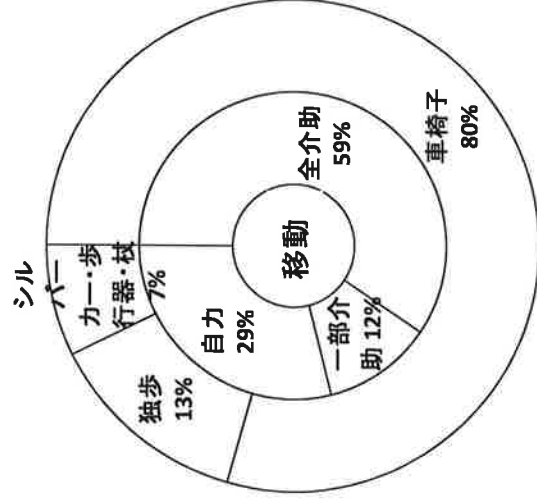
平成30年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	3	2	2	4	1	2	4	1	0	1	2	1	23
女	1	2	3	5	6	8	3	7	7	8	6	3	59
計	4	4	5	9	7	10	7	8	7	9	8	4	82
平成29年度	12	6	3	7	5	9	7	3	4	10	7	5	78

8 日常生活動作の状況

(長期 69名)

平成31年3月31日現在



9 介護保険の適用状況

① 介護認定の状況

平成31年3月31日現在

	介護度					合計
	1	2	3	4	5	
男	2	0	6	3	2	13
女	1	1	12	15	27	56
計	3	1	18	18	29	69

② 介護報酬(自己負担分)の状況

平成31年3月31日現在

	0%	3%	5%	7%	10%	20%	合計
男	1	0	0	0	11	1	13
女	2	0	1	0	53	0	56
計	3	0	1	0	64	1	69

③ 食費(自己負担分)の状況

平成31年3月31日現在

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
	300円	390円	650円	1,430円	
男	1	2	6	4	13
女	2	21	21	12	56
計	3	23	27	16	69

④ 居住費(自己負担分)の状況

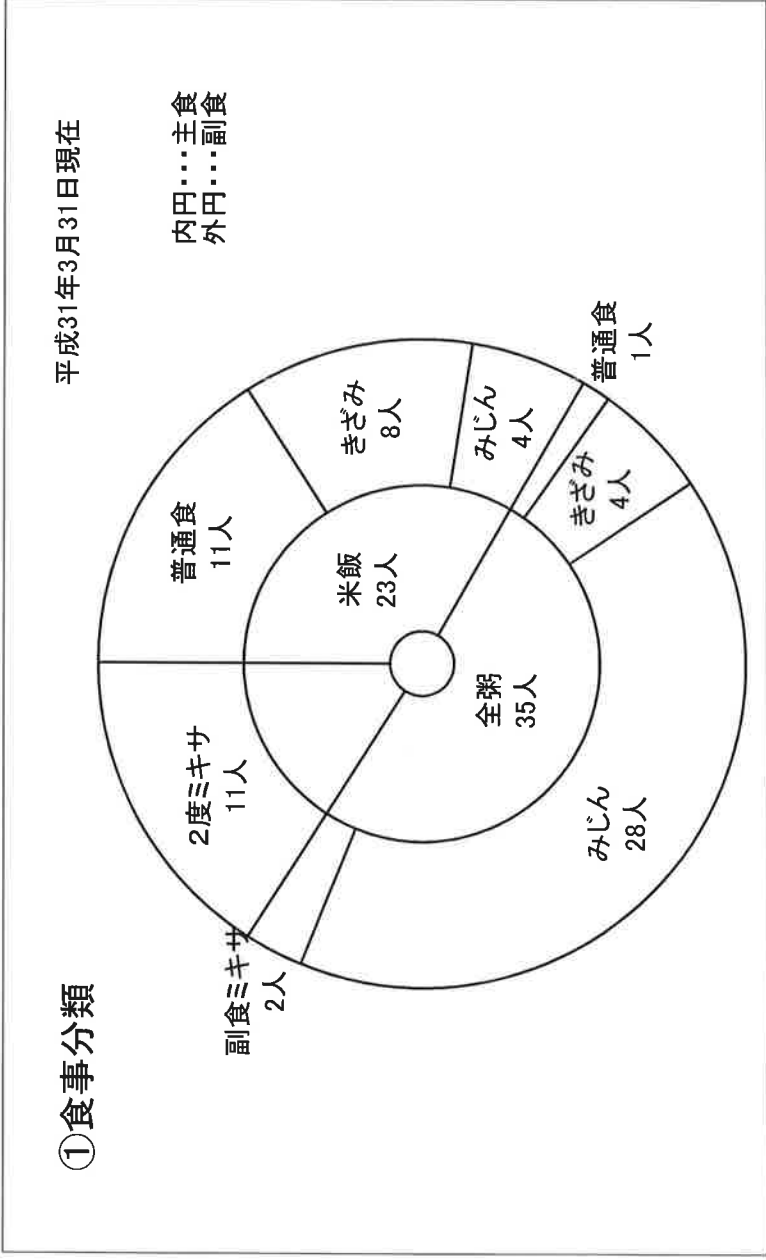
平成31年3月31日現在

	多床室					従来型個室			計
	0円	370円	840円	320円	420円	820円	1,150円		
男	1	7	2	0	0	1	2	13	
女	3	41	11	0	0	0	1	56	
計	4	48	13	0	0	1	3	69	

⑤ 保険給付外の自己負担額の減免 平成31年3月31日現在

社会福祉法人減免 25%		
男	女	計
1	11	12

10 給食の状況



① 食事分類

② 行事食

H29年度

月	行事	献立内容	月	行事	献立内容
4月	開設記念日祝い膳 選択食	松華堂弁当 (赤飯・ブリの照り焼き他) 和風ハンバーグ・天ぷら盛り合わせ	10月	特別献立 秋祭り SSおやつイベント	おやつバイキング やきそば・たいやき・フライドポテト お好み焼き
5月	端午の節句祝い膳 選択食	茶飯・天ぷら盛・筍と蒨の土佐煮他 蒨の混ぜご飯・筍ごはん・あさり飯	11月	行楽弁当 選択食 SSおやつイベント	おにぎり・鮭の塩焼き・玉子焼き にぎり寿司・ちらし寿司 ピザ作り
6月	特別献立 SSおやつイベント	副菜小鉢バイキング ホットサンド作り	12月	特別献立 冬至 クリスマス献立 もちつき 大晦日	ケーキバイキング 南瓜煮付 エビピラフ・煮込みハンバーグ きなこ餅・あんこ餅 年越しそば
7月	七夕献立 選択食 流しそうめん 土用の丑	七夕そうめん・天ぷら・冬瓜煮 オムハヤシ・シーフードカレー そうめん・かき揚げ うなぎちらし・冬瓜のエビあんかけ	H31 1月	元日 七草 鏡開き 小正月 選択食	正月祝膳・雑煮 七草粥 餅入り汁粉 小豆粥 回鍋肉・エビマヨ・鶏のケチャップ炒め
8月	選択食 SSおやつイベント	チキンドリヤ・サンドイッチ・ナポリタン アイスクリームバイキング	2月	節分献立 バレンタインデー 選択食	大豆ごはん・鰯の鰹煮 チョコレートケーキ にぎり寿司・ちらし寿司
9月	敬老会祝い膳 選択食 秋彼岸 十五夜献立	松華堂弁当 (赤飯・天ぷら盛り合わせ他) 豚の生姜焼き・チキン南蛮・鮭の塩焼き おはぎ 松茸ごはん・ぎせい豆腐	3月	桃の節句膳 選択食 春彼岸	花のちらし寿司 山菜ごはん・たけのこごはん ぼたもち

11 来園者の状況

平成30年度

月	見学		慰問		ボランティア		実習		面会 (長期)	計
	件数	延人員	件数	延人員	件数	延人員	件数	延人員		
30.4	5	6	3	39	23	42	0	0	147	234
5	7	31	3	4	25	40	2	14	183	272
6	4	24	4	22	25	39	6	41	163	289
7	7	16	3	19	25	37	8	73	160	305
8	8	69	1	2	12	15	4	14	209	309
9	4	6	5	40	19	34	5	22	187	289
10	5	5	10	112	25	63	5	42	121	343
11	2	2	5	56	20	33	4	28	195	314
12	2	2	8	55	17	30	1	6	174	267
31.1	6	7	1	1	16	34	1	2	184	228
2	6	6	3	8	19	37	1	15	136	202
3	6	7	2	8	18	30	3	16	180	241
計	62	181	48	366	244	434	40	273	2,039	3,293
平成29年度	47	103	59	472	185	383	29	209	1,725	2,892

3 短期入所（ショートステイ）事業の状況

1 利用者の介護度と送迎の状況

平成30年度

	要支援1	要支援2	介護度					合計	送迎	
			1	2	3	4	5		送	迎
30	4	3	0	106	223	112	58	542	89	86
	5	0	0	112	233	141	59	612	86	81
	6	2	0	122	316	78	59	618	101	84
	7	0	0	127	287	67	60	603	107	106
	8	0	0	151	298	54	67	625	100	96
	9	6	0	101	256	99	57	579	91	85
	10	3	0	127	263	109	51	623	93	93
	11	0	2	130	275	90	36	588	100	96
	12	0	0	106	275	55	23	518	83	84
31	1	0	0	151	278	53	24	568	77	83
	2	0	0	125	258	58	27	541	68	78
	3	0	0	140	231	91	43	579	72	84
計	14	2	2	1,498	3,188	1,007	564	6,996	1,067	1,056
平成29年度	35	15	15	1,248	2,523	1,789	905	7,138	1,207	1,089

ベッド稼働率 $7,138 \div 7,300 = 97.8\%$ (平成29年度)

ベッド稼働率 $6,996 \div 7,300 = 95.8\%$ (平成30年度)

4 通所介護(デイサービス)事業の状況

1 通所介護事業所 青南

①別利用状況

月	月末 登録数	介護区分										計	食事	入浴
		事業	緩和1	緩和2	支援1	支援2	1	2	3	4	5			
30.4	69	0	23	0	5	9	225	179	114	33	16	604	597	462
5	68	0	24	9	4	8	210	193	112	25	17	602	596	455
6	72	0	20	7	7	16	240	195	106	27	18	636	636	648
7	74	6	16	25	6	21	233	190	107	30	15	649	648	481
8	75	4	22	14	1	22	263	231	100	32	17	706	706	523
9	78	8	20	15	2	19	253	263	101	32	16	729	729	519
10	84	10	25	17	0	21	292	256	103	35	17	776	774	535
11	81	8	13	16	0	21	267	252	102	37	11	727	712	497
12	80	7	8	14	1	15	263	248	95	31	0	682	593	459
31.1	80	11	11	12	0	12	207	174	128	22	0	628	612	434
2	77	14	20	15	0	16	174	224	128	22	0	613	599	434
3	78	11	24	15	0	18	215	256	138	21	0	698	688	510
計	71	79	226	159	26	198	2,842	2,732	1,306	355	127	8,050	7,890	5,957
平成29年度	71				351	268	2,581	2,171	1,631	377	239	7,618	7,579	5,837

②地区別登録者数

地区名	青島	高洲	大洲	藤枝	大井川	計
登録者数	34	2	41	1	0	78

平成31年3月31日現在

③利用者の年齢

年齢	60歳未満	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90歳以上	計	平均年齢	平成29年度
男	0	0	0	0	3	5	6	5	19	86歳	82歳
女	0	0	0	1	5	10	15	27	59	88歳	89歳
計	0	0	0	1	8	15	22	32	78	87歳	88歳

平成31年3月31日現在

④1日のスケジュール

時間	内容	時間	内容
8:10～		13:30～	トイレ誘導 青南喫茶 入浴 水分補給
9:10～	迎えのバス出発 利用者 到着		午後の活動(選択) (ゲーム 体操 クラフト製作 カラオケ 習字 お茶会 誕生会 イベント等)
9:15～	開始 朝の会 水分補給(お茶) バイタルチェック		トイレ誘導
9:40～	午前 入浴 水分補給 (嚥トレ、パスル、体操等)	15:30～	おやつ 水分補給
11:00～	口腔体操	16:20	終了 帰りの会
11:30～	昼食 歯磨き 休養(ベット)	16:25～	送りのバス出発
12:30～	トイレ誘導		

5 居宅介護支援事業の状況

平成30年度

	H30	5	6	7	8	9	10	11	12	H31	2	3	計
新規契約数	4	4	4	5	5	7	4	5	1	2	1	3	44
解約数 (死亡・施設入所など)	6	4	1	1	4	4	1	8	2	2	2	2	37
当月契約数	121	119	120	125	124	128	131	128	127	126	125	121	
給付管理数 (介護サービス利用者数)	116	111	112	120	122	125	127	129	122	118	115	116	1,433
認定調査件数	2	1	0	0	0	1	4	2	0	8	1	4	23
申請代行件数	3	3	11	5	1	6	3	4	3	6	3	3	51
苦情受付件数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
訪問件数 (モニタリングを含む)	201	193	210	194	208	211	223	195	203	192	204	195	2,429
予防プラン 受託件数	13	12	12	13	15	15	16	18	18	18	22	22	194
サービス担当者 会議開催数	23	28	20	24	21	12	23	16	15	17	24	17	240

年齢・介護度別利用者数

平成31年3月31日現在

年齢区分	要支援	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	合計
～59	1	2	1	2	3	4	5	1
60～64					1			1
65～69	1		2	2	1			6
70～74	1	3	1	2	2		1	10
75～79			8	6		1	2	17
80～84	1	4	8	6	2	2	1	24
85～89	5	4	8	13	7	3	1	41
90～	1	2	9	11	12	3	2	40
合計	9	13	36	40	25	10	7	140

平均介護度:1.95 男性:2.03 女性:1.9 平均年齢:84.5 男性:80.6 女性:86.6

■年齢は対象年月の月初日の年齢(5歳刻み)で分類されています。

■介護度は対象月内の(最も新しい)介護保険の介護度により振り分けられています。

6 地域包括支援センターの状況

平成30年度

I 総合相談支援業務 相談者数

	H30	5	6	7	8	9	10	11	12	H31	2	3	合計
延人員	4	70	93	99	65	106	87	74	98	99	110	92	1079
実人員	41	92	68	36	48	42	50	39	39	41	42	36	574

II 要支援者の給付管理

	H30	5	6	7	8	9	10	11	12	H31	2	3	合計
直営	4	46	48	47	44	49	56	60	61	63	61	68	647
委託	71	69	68	78	77	80	83	78	77	71	69	72	893
プラン合計	117	117	112	125	121	129	139	138	138	134	130	140	1,540
担当者会議	11	8	7	14	5	5	13	12	12	8	6	13	114

III 訪問

	H30	5	6	7	8	9	10	11	12	H31	2	3	合計
訪問件数	89	97	93	100	93	90	95	101	116	88	90	117	1169

IV 地域づくりのための活動状況

	H30	5	6	7	8	9	10	11	12	H31	2	3	合計
会議の開催と参加	4	13	5	13	4	11	6	13	13	18	10	10	129
参加した地域活動	5	5	12	9	5	5	1	7	7	4	3	7	66

V 研修参加について

	H30	5	6	7	8	9	10	11	12	H31	2	3	合計
参加回数	1	1	4	3	1	10	9	10	8	10	11	11	79